

私達が毎日、居住している建造物の外壁は、時間の経過途と共に自然劣化が進んでいます。

これらの建物は建築後10年以上を過ぎると、外壁の改修工事が必要となり、社会資産の維持管理のために重要な改修工事となります。

株式会社小林塗料産業は、これらの資産を守る外壁改修工事に必要な工法や下地補修材、仕上塗料を下地から仕上まで一貫して供給する努力を40年に渡り材料メーカーと強い絆でタイアップしてまいりました。

今日、技術革新が求められる改修や補修工事現場に於いて求められるニーズを速やかに取りまとめ、材料メーカーの技術に反映した工法や、改修材料、塗料の安定した供給を目指し、公官庁施設や民間マンションの改修工事のお手伝いを次のように誠意努力をしています。

外壁改修工事のプロセス

